

伝統の食と農でつなぐ人と地域にやさしいまちづくり事業

	内容	H28 年度	H29 年度	H30 年度
アンケート調査	子育て世代の女性や市内農家に対し食生活や食と農の街づくりに関するアンケートを実施	●————→		
セミナーの開催 (1年目)	先進地視察や有名シェフの講演会を開催し、市民農園の運営や地元食材の活用について学習	●————→		
セミナーの開催 (2年目)	著名なパティシエやレストランオーナー等を講師とし、地域の伝統食材や伝統料理に関する内容を取り入れたセミナーを3コース開催し、食に対する知識や意識を高め、健全な食生活へつなげるとともに、将来の農の担い手となる人材を育成		●————→	
セミナーの開催 (3年目)	地域の伝統食材や伝統料理に関する内容を取り入れたセミナーを開催し、食に対する知識や意識を高め、健全な食生活へつなげるとともに、将来の担い手となる人材を育成			●————→
農業塾の運営	農業への理解促進及び担い手づくりのため農業塾を運営		●————→	●————→
パイロット事業 (試験栽培) の検討	平成28年度に実施した各種調査結果を踏まえ、非農家による耕作事業の運営イメージを検討するとともに、パイロット事業の候補となる農地を抽出、更に事業計画書を作成		●————→	
パイロット事業 (試験栽培)	平成29年度に整備した生産基盤にて農業生産を実施			●————→
生産基盤の整備	レストラン運営に必要となる食材の生産を行うため、市街化区域内農地の生産緑地を確保し、平成30年度開設に向け整備を実施		●————→	
農産物加工販売整備	生産基盤で収穫された農産物を加工する設備をレストランに合わせて整備		●————→	
農産物加工販売	生産基盤で収穫された農産物を加工販売			●————→
レストラン整備	商品化に向け、新たな地元の農産物を使用したメニュー開発を行う。また、地元の農産物を提供するレストランを開設するための各種整備を実施		●————→	
レストラン運営	地元の農産物を提供するレストランを運営			●————→